

太宰府中学校 2学年だより

No.1

H31.4.8

文責：石橋 眞子

進級おめでとうございます。

～新しいクラスでも仲間と共にすてきな思い出をつくみましょう～



いよいよ今日から2年生ですね。皆さん、進級おめでとうございます。

おそらく、今日新しいクラスが発表されるまでは「どうしよう」「〇〇さんと一緒のクラスだったらいいのに」「担任の先生は誰だろう」と期待と不安に胸が張り裂けそうだったことでしょう。

新しいクラスはどうですか。願いがかなった人、かなわなかった人・緊張している人、思いはそれぞれですね。願いがかなった人は、その気持ちを大切に、どんなことにも張り切って頑張ってください。かなわなかった人は、1年後、このクラスで良かったとしみじみ思っている自分を想像して下さい。きっとその通りになりますよ。

人間は誰も「一人では頑張れない・生きられない」ものです。クラスのメンバーがお互いの良さを持ち味を出して助け合い励まし合って初めて「良いクラス」になるのです。

クラスとは不思議なものです。昨年のいろいろな行事を思い出して下さい。体育会でも合唱コンクールでもクラスマッチでも、どんなに仲がよい友達が他のクラスにいてもそのクラスを応援することはありません。これが「クラスのすばらしさ」です。何かに導かれて「縁（えん）」があってこのクラスになりました。これから一年間、うれしいことや楽しいことがあったときは、同じクラスの仲間とその喜びを何倍にもふくらませ、悲しいことや苦しいことがあったときは、助け合ってそのつらさを分けあってほしいと思います。この新しい出会い・縁がどのクラスもよりよいものになるように願っています。

では、自分のクラスがそうなるためには、何から始めたらよいでしょうか……。

それは、「それぞれのクラスを好きになってほしい」ことです。

これはとても大切なことですが、反対にとっても難しいことかもしれません。でも、それができたら、私たちは楽しく充実した毎日が過ごせるし、ある時はとんでもない力が発揮できることもあるのです。

皆さんは、体育会の大縄跳びの時に、練習の時は全然できなかったのに本番で何回も跳べたことや、合唱の練習ではちっとも声がでなかったのに、本番で素晴らしいハーモニーを響かせたことを経験したでしょう。あの力は「クラス」に対する強い思いがあったからこそできたことです。

自分のクラスを好きになれば、自然とクラスの友達とも親しくなります。新しいクラスでは、新しい仲間があなたの周りにいます。そんな一人ひとりを興味深く見てみると、自然と相手を思う気持ちも生まれてきます。ぜひ、自分からすすんで話しかけてみましょう。限られた知り合いだけでなく、クラスの全員と何でもいいから話してみよう。そうすることでもっと「クラスを好きになる」と思います。

さあ、今日から新しいクラスのスタートです。担任の先生と共に、誰一人としてクラスになくてはならない人です。一緒に力を合わせて、2年1組から3組まで、それぞれが素晴らしいクラスになるよう、頑張っていきましょう。

★明日持ってくる物

- ・メモ帳、筆記具、ネームペン、色鉛筆、弁当、体操服（入学式準備のため）
- ・保健調査票（2年生のところを確認して、必要なところを記入する）
- ・家庭環境調査票
- ・運動器検診問診票

※春休みの課題は、各教科の**最初の授業**で提出すること。

（持ってきた人は、随時受け付けます。教科の先生に渡して下さい。）

★当面の日程（変更になることもあります）

4月 9日（火） 8時20分までに教室に入り、荷物は棚に入れておくこと。

1 時間目：学級開き（どんな学級にしたいかを話します）

配付物回収（家庭環境調査票・保健調査票など）

2 時間目 教科書配付・清掃当番決めなど

3 時間目：学年集会（先生たちの紹介など）・生活点検

4 時間目：自己紹介（カードに書いて自己紹介します）・学級組織決めなど

56 時間目：入学式準備（旧クラスで準備します）※体操服が必要です。

4月10日（水） 第41回入学式

・8時20分までに教室に入りましょう。（手ぶらで登校します）

・吹奏楽部の生徒は顧問の先生の指示で行動します。

・先輩として新入生を温かく迎え、大きな声で校歌を歌いましょう。

4月11日（木） ※発育測定があるので、体操服が必要です。

1 時間目：学級活動（個人写真撮影や学級目標決めなど）

2 時間目：学級活動（学級・個人写真など）

34 時間目：発育測定（身長・体重・聴力・視力）

56 時間目：生徒会オリエンテーション

4月12日（金） 標準学力検査（5教科）・部活動紹介

1～5 時間目：標準学力検査

6 限目：部活動紹介



保護者の皆様へ

桜花も葉桜に近づき、春の訪れが年々早まる中、今日から新しい一年を迎えることとなりました。

お子様の進級おめでとうございます。昨年同様、子どもたちの良さと持ち味を伸ばすことをモットーに2年部職員一同頑張っ参りたいと思います。

2年生は中学校生活の狭間にあるため、精神面でとても不安定な時期だとも言われます。子どもたちの変化を見逃さないように、家庭と学校がお互いに連絡を取り合いながら、同じ価値観で見守り、指導して参りたいと思います。

本年度も1年間、ご協力どうぞよろしくお願い致します。

太宰府中学校2年部一同 学年主任 野口 朋美

4月行事

日	月	火	水	木	金	土
						
	8 始業式	9 学校開き 学年集会 入学式準備	10 第41回入学式 	11 学校運動 体育祭 （体育祭準備） 生徒会オリエンテーション	12 学年診断テスト 部活動紹介	13
14	15	16	17 歓迎遠征 （宇治校へ）	18	19	20
21	22 部活動発表会	23 体育祭準備会	休校（24日～26日）			27 授業参観 PTA総会 部活動発表会
28 祝日の日	29 祝日の日	30 祝日の休日	1 祝日の日	2 祝日の休日	3 憲法記念日	4 みどりの日

※本年度の体育会は、5月19日（日）です。

人生はいつもいつも第一志望ばかりを歩けるものではありません。
そして必ずしも、第一志望の道を歩くことだけが、自分にとって最良と言えないことだってあるのです。

渡邊和子

映画監督・お笑いタレントで、才能豊かな文化人としても高く評価されている北野武さんが、ある本の中で「ふりこの理論」という話を書いていました。

左右に同じくらいふれる「ふりこ」を人の生き方に例えて、いくつかの話をあげていました。この考えは、私たちの生活にも同じ事が当てはまるといえます。すなわち「一生懸命努力したらその成果は同じくらい返ってくる。反対に、さぼれば同じようにツケとなって返ってくる」ということです。

今の1年生の状況は残念ながら周りから褒められる状況とはいえません。一生懸命頑張っている人もたくさんいる中で、頑張る者が馬鹿をみる雰囲気があります。

ふりこの理論で例えたら「自分がとった行動はすべて自分に返ってくる」ということです。これから先、本気で頑張らなければいけないときがたくさんやってきます。その時に、自分がこれまで頑張ってきたかそうでないかで、ふりこの振れ方は変わってきます。